



シロウオ漁から観えること 地域の光を未来へつなぐ



民俗学の奥深い世界に飛び込み、著者本人と直接対話する絶好のチャンスです！

『民俗学の射程』（晃洋書房）、『現代の観光を学ぶ(第2版)』（八千代出版）を出版した本学現代社会学部の中島智准教授を招き、著書に込められた思いや、背後にあるストーリーについて語ってまいります。日常の喧騒から離れ、知識と対話の豊かな時間を過ごしませんか？

日時

2025年 2月 6日 (木)
14:00-15:00

場所

羽衣国際大学
図書館 B_stage

講師

中島 智
(現代社会学部 准教授)

聞き手

宮竹 愛子
(現代社会学部 准教授)『民俗学の射程』
晃洋書房 2022『現代の観光を学ぶ』
八千代出版 2025

申込

定員50名(申込順)
学術情報・地域連携課「著者と語ろう」係
メールまたはFAXで ご氏名と人数をご連絡ください

参加
無料E-mail : library@hagoromo.ac.jp FAX : 072-265-7008

お問合せ TEL 072-265-7000 月~金 9:00~17:00

中島 智（なかじま とも）

<プロフィール>

1981年滋賀県生まれ。同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程（後期課程）中退。東京立正短期大学現代コミュニケーション学科専任講師、羽衣国際大学現代社会学部専任講師を経て、2019年より羽衣国際大学現代社会学部准教授。同年より奈良県立大学地域創造学部非常勤講師（兼務）。

専攻は観光学、文化政策。学生時代より地域文化政策の視点から「観光」の研究を進めてきたが、本学着任後は和歌山県湯浅町との域学連携活動に従事。近年は「遊び仕事（マイナー・サブシステム）を生かした地域づくり」をテーマにし、地方小規模町でのシロウオ漁の継承や石川県穴水町の復興地域づくりにも関心を持っている。他に、公益財団法人日本尊厳死協会関西支部理事、一般社団法人鬼ごっこ協会産学連携・パーティエンジョイナー、第5次泉大津市総合計画審議会委員、第3期泉大津まち・ひと・しごと創生総合戦略委員会会長などを務める。